

このコーナーでは、毎月様々な場面で使える、世界の様々な言語を紹介していきます。

今回のテーマ。

「宿泊編 (スペイン語)」

● **Quiero registrarme, por favor.**

▶ **日本語訳:** チェックインをお願いします。
▶ **使う場面:** 「Check-in, por favor」でも通じます。

● **Cuál es la contraseña de Wi-Fi**

▶ **日本語訳:** Wi-Fiのパスワードを教えてください。

▶ **使う場面:** Wi-Fiはスペイン語読みで「ウィファイ」ですが「ワイファイ」でも通じます。また、パスワードという意味のスペイン語は **contraseña** または **clave** が一般的です。

覚えておきたいスペイン語の単語集

- **reserva** (予約)
- **recepción** (フロント)
- **salida de emergencia** (非常口)
- **ascensor** (エレベーター)

● **日和佐短歌会**
コオロギの粉末入りのコロケを旨しと言えり給食の児ら
「山野の住いは城市に勝る」の言知るも山野に住んで更に諸う
山里の柚子は今年は裏年か見ること稀に秋は淋しく
街路樹のイルミネーション降り注ぎおとぎの国へ誘われる思い

● **投稿俳句**
外に出て寒さに負けず速歩き冬が過ぎれば花咲く春が
島国の中の島国あかね差す昼きらきらと四国三郎

(本庄たゑ子)
(石川美智恵)
(栗林和子)
(福井郁子)
(三間精司)
(下町昭)

町民文芸に掲載を希望される方は、前月の20日頃までに政策推進課までお送りください。

● **日和佐句会**
海近き古民家カフェや葛葉紅葉
冬茜買物帰りに見あぐ空
川岸に揺れて美しく秋桜
千両のひとつところに黄実赤実
遠山は紫に昏れ山眠る
冬講座睡魔とたたかう屋下がり

● **時雨庵俳句**
遠のいて想うふるさと亥の子餅
亀誘う日和佐太鼓やお元日

● **投稿俳句**
ウオーキング一寸休憩枇杷の花

(岡本真砂)
(白河輝女)
(森公子)
(石川鳳仙)
(本庄潮乃)
(永井雅代)
(福井咲希)
(名田みやや)
(勝瑞高春)

● **由岐句会**
子に語る津波の恐さ十二月(由岐小にて)
猫舌の熱いもの好き根深汁
行くほどに石路の花咲く磯小径
清貧や厨に満つる根深汁
やわき陽に雀の遊ぶ冬田かな
冬紅葉谷を出でゆく水迅し
作り田も作らざる田も今朝の霜
お相伴して熱爛にむせかえる
一息に木枯抜ける丈鳥居

(戎谷久代)
(戎谷利公)
(青山文夫)
(森本富美子)
(片山宇野代)
(中川秀司)
(住谷喜舟)
(下町昭)
(森浄子)

町民文芸



● 新刊図書案内



変な絵
著 雨穴 (双葉社)
不穏なブログ、消えた男児、惨殺死体、補導少女…。「奇妙な絵」に秘められた衝撃の真実とは!? 見れば見るほど“何かがおかしい”9枚の図絵がからみあう、スケッチ・ミステリー。

● おすすめ図書



これから私が持ちたいバッグ
(ブティック社)
表情豊かで使い勝手の良い巾着、ジーンズをリメイクしたショルダーバッグ、U字型のマチがついた綿キャンバスのトートバッグ…。人気作家たちが提案する、これから作って持ちたいバッグを紹介します。

● 図書資料館イベント

※新型コロナウイルス感染状況によって中止することがございます。ご了承ください。

イベント	日程	時間
小さなおはなし会	1/17 (火)	10:30 ~ 10:50
おはなしの時間	1/21 (土)	10:30 ~ 11:00
	2/18 (土)	10:30 ~ 11:00
題名のない写真展	~ 1/22 (日)	展示開催中

新刊一般図書

- ちとせ：高野 知宙
- リスク 反転の構図：渡辺 哲雄
- 耳の叔母：村田 喜代子
- 菜と嘘の季節：米澤 穂信
- 家康を愛した女たち：植松 三十里
- すべてのことはメッセージ 小説ユーミン：山内 マリコ

新刊児童書

- コップちゃん：中川 ひろたか
- うさこちゃんのゆめ：ディック・ブルーナ
- どうぶつ会議：エーリヒ・ケストナー

※蔵書点検のお知らせ

下記の日程で休館させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。
★ 1月23日 (月) ~ 1月30日 (月)
美波町日和佐図書・資料館
★ 1月30日 (月) ~ 2月3日 (金)
由岐公民館図書館

01

美波の文化・歴史を訪ねる

美波町の各所に残る文化財や史跡を写真とともに紹介していきます。
引用：美波町教育委員会「美波町歴史散歩」

日和佐 御陣屋遺跡



文化四年 (1807)、徳島藩は海陽町鞆浦に設けていた海部郡代所 (鞆御陣屋と称した) を日和佐に移転しました。以来ここを日和佐御陣屋と唱え、明治に至るまでの60年間、郡代 (郡内の行政・警察・裁判を司る藩士) の指揮のもとに、海部郡内の領民を支配する藩邸として存在しました。御陣屋の位置は日和佐小学校校庭付近で、間口90m、奥行87m、周りは溝と練堀で囲まれていました。屋敷内には郡代役所のほか、郡代手代・魚御分一所に関する事務を扱う浦奉行や浦方帳元的事

務所、沿岸の防備を任務とする灘目付と鉄砲小頭らの詰所があり、そのほか金蔵・米蔵や弓、鉄砲の射場などが設けられていました。いまはその面影もなく、小学校裏山の裾にある土堀の一部と、町役場庁舎の前に据えられている的石がわずかに往時を偲ぶ遺物として残っています。

昭和36年4月1日、町指定文化財として指定されました。

【お問い合わせ】日和佐公民館 ☎ 77-0028
由岐公民館 ☎ 78-0007

町指定文化財

● 1月・2月の予定

1月の予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月の予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

● 休館日 (毎週月曜日 (祝日に当たるときは翌日も)、祝日、年末年始) ● イベント ● おはなし会

美波町日和佐図書・資料館 ☎ 77-2733
開館時間：火曜日～金曜日 10:00 ~ 18:00 土曜日・日曜日 10:00 ~ 17:00